



佐々木毅常任塾頭(明るい選挙推進協会会長)



緒方貞子共同塾頭(元国際協力機構理事長)



ユース世代による政治改革グループ発表



子どもの貧困グループ発表



神津里季生共同塾頭(連合会長)



発表後の質疑応答の様子

ジュニア・アカデミア1期生が政策提言 大賞は「働きやすい社会」グループが受賞

ジュニア・アカデミア第1期生

大学名五十音順

お茶の水女子大学	学習院大学
小林 弥那美(大学院1年)	大嶋 瑛(法学部3年)
五十嵐 美沙(文教育学部2年)	尾崎 凌(法学部3年)
市原 慈実(文教育学部2年)	加藤 央士(法学部3年)
上野 万智(文教育学部2年)	金光 玲奈(法学部3年)
大野 蘭子(文教育学部2年)	高橋 彩(法学部3年)
杉山 佳奈子(文教育学部2年)	弓長 理佳(法学部3年)
水谷 有里(文教育学部2年)	
慶應義塾大学	東京大学
市川 勤太郎(総合政策学部4年)	石川 翔大(大学院2年)
日下部 眞太郎(環境情報学部4年)	金子 智樹(大学院1年)
竹田 哲郎(総合政策学部4年)	佐藤 彩花(大学院1年)
乾 有希(法学部3年)	高宮 秀典(大学院1年)
田口 雄飛(法学部3年)	高宮 秀典(大学院1年)
長富 寛史(総合政策学部3年)	小野 大輝(経済学部4年)
永原 月霞(総合政策学部3年)	佐野 由梨(法学部4年)
米山 万智(総合政策学部3年)	山崎 晃(医学部4年)
橋口 徳慎(文学部2年)	小野 頭(法学部3年)
	奈須野 文規(文科1類1年)
早稲田大学	
荒井 翔央(政治経済学部4年)	谷川 史起(政治経済学部3年)
古源 紀子(政治経済学部3年)	中島 拓夢(政治経済学部3年)
末廣 国幹(政治経済学部3年)	松村 竜貴(政治経済学部2年)

ジュニア・アカデミアとは

志のある大学生・大学院生を対象に、日本が直面する困難な課題に立ち向かう「中核の人材」を育成することを目的として設置されました。一方通行の講義ではなく、学生自身が主体となって学び、考えることを主眼としています。

校長 長谷川 閑史 武田薬品工業取締役会長
 教頭 谷口 将紀 東京大学教授
 指導教授 曾根 泰教 慶應義塾大学教授
 指導教授 田中 愛治 早稲田大学教授
 指導教授 野中 尚人 学習院大学教授

講義をいただいた各界の方々(2015年10月~2016年1月)

- 第1回 「日本、そして世界の将来をリードして行く若者達へ」
長谷川閑史・ジュニア・アカデミア校長・武田薬品工業取締役会長
- 第2回 「人口減少とこれからの東京と地方のあり方」
増田寛也・日本アカデミア運営幹事・東京大学大学院客員教授
- 第3回 「日本の財政と世代間問題」
小林慶一郎・慶應義塾大学教授
- 第4回 「日本の各分野を担う『中核の人材』について」
相原康伸・自動車総連会長(連合副会長)・宇野重規・東京大学教授
- 特別講義 「明日の日本を担う君たちへー先輩から贈る言葉」
牛尾治朗・日本アカデミア常任塾頭・ウシオ電機取締役会長
- 第5回 「国益とは何か。外交戦略はどうあるべきか」
山崎和之・外務省官房長
- 最終講義 「いま、有権者に求められていること~18歳選挙権導入に際して~」
佐々木毅・日本アカデミア常任塾頭・明るい選挙推進協会会長

日本アカデミアは4日、東京 自由の峰山荘で、「ジュニア・アカデミア第1期生政策提言発表会」を開催しました。大学生・院生からなる38人は、昨年10月からの各界の識者による対話型の連続集中講義を経て研究に取り組みました。メンバーが同じ大学で集まらないことだけを条件として、それぞれが取り組むべき政策課題を考え、声を掛け合いながらグループ編成を行いました。また、提言作成にあたっては、既成の観念にとらわれず、若い世代の「思い」や「本音」を表明することを促した上で、内容についてはすべて学生たちの選択に委ねました。

**牛尾賞は「人口減少」グループ
茂木賞は「移民・難民」グループが受賞**

ジュニア・アカデミア賞(大賞)は、「女性が結婚し子どもを産んでも男性と同じように全力で仕事に打ち込むことができる社会への方策を示した」「働きやすい社会グループ」が受賞しました。牛尾賞には、法律婚を前提とした従来の家族のあり方から多様なパートナーシップを選択できる社会を提言した「人口減少グループ」、茂木賞には、日本が今後世界でプレジデンスを維持するために、ラグビー日本代表チームを例に外国人との共生社会を実現を訴えた「移民・難民グループ」が受賞しました。

10年後、400人が「日本の礎」となる

長谷川閑史ジュニア・アカデミア校長(武田薬品工業取締役会長)は、開会にあたり「この試みを最低でも10年は継続したい。このジュニア・アカデミアで学んだ学生が、企業、労働組合、官僚、政治家、外交官、法曹界、研究者、教育者、NPOなど、各界をつなぐ人材の輪をつくり、日本の礎となるように努力をしてほしい」と述べた。

また、日本アカデミアは、それぞれの分野で活躍する「中核の人材」が垣根を越えて連携し、次代の本を切り開いていく姿を目指します。自分の未来を自分の責任で選ぶ、本当の意味での主権者を育てるための国民運動にこれからの期待を込めた。



茂木賞
移民・難民受け入れグループ



ジュニア・アカデミア賞(大賞)
働きやすい社会グループ



牛尾賞
人口減少グループ

日本アカデミアについて

日本の政策を考える官民共通の基盤を再構築し、日本の公共を立て直すことを目的に、経済界、労働界、教育研究機関、学識者らにより2012年4月に設立されました。

常任塾頭	牛尾 治郎	ウシオ電機取締役会長
常任塾頭	茂木 友三郎	キッコーマン取締役名誉会長 取締役会議長
常任塾頭	佐々木 毅	明るい選挙推進協会会長
共同塾頭	緒方 貞子	元国際協力機構理事長
共同塾頭	鎌田 薫	早稲田大学総長
共同塾頭	神津 里季生	連合会長
共同塾頭	五神 真	東京大学総長
共同塾頭	清家 篤	慶應義塾長
共同塾頭	吉川 弘之	科学技術振興機構特別顧問
会員委員長	福川 伸次	地球産業文化研究所顧問・東洋大学理事長
運営幹事	曾根 泰教	慶應義塾大学教授
運営幹事	増田 寛也	東京大学大学院客員教授

および経済界から39幹事、労働界から6幹事、学識者から20幹事等により構成

日本アカデミアの事務局は、公益財団法人日本生産性本部に置いています。日本生産性本部は、産業界労使、学識者、消費者等の各界の代表者によって構成され、生産性運動を通じて、調和ある経済社会の持続的な発展と豊かで公正な社会の実現を目指して活動しています。日本アカデミア、およびジュニア・アカデミアについては日本アカデミアホームページをご覧ください。(URL: <http://j-akademeia.jp/>)